

「オカムラグループ Sustainability Report 2020」が
「第24回環境コミュニケーション大賞」にて「環境報告部門 優良賞」を受賞

株式会社オカムラ
代表取締役 中村 雅行
本社 神奈川県横浜市西区北幸 1-4-1 天理ビル

株式会社オカムラが公開した「オカムラグループ Sustainability Report 2020」が、環境省と一般財団法人地球・人間環境フォーラムが主催する「第24回環境コミュニケーション大賞」の環境報告部門にて、優良賞（第24回環境コミュニケーション大賞審査委員長賞）を受賞しました。

「環境コミュニケーション大賞」は、優れた環境報告を表彰することにより、事業者の環境経営および環境コミュニケーションへの取り組みを促進するとともに、環境情報開示の質の向上を図ることを目的とする表彰制度です。

—「第24回環境コミュニケーション大賞」受賞概要—



名称：「第24回環境コミュニケーション大賞」
主催：環境省／一般財団法人地球・人間環境フォーラム
受賞：環境報告部門 優良賞
(第24回環境コミュニケーション大賞審査委員長賞)

審査結果については、環境省ウェブサイトにて発表されています。
□環境省 報道発表資料 第24回環境コミュニケーション大賞の受賞作品決定について
<https://www.env.go.jp/press/109079.html>

—「オカムラグループ Sustainability Report 2020」について—

株式会社オカムラは、オカムラグループ（※）が社会から信頼され愛される企業をめざし、事業活動を通じて企業の社会的責任を果たすことで、社会課題の解決をしていく考え方を幅広いステークホルダーの皆様にお伝えするとともに、皆様からご意見をいただき改善につなげるためのコミュニケーションツールとして「オカムラグループ Sustainability Report 2020」を公開しています。

（報告期間 2019年4月～2020年3月）

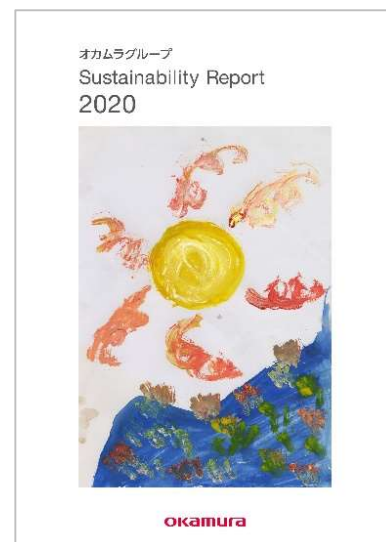
※報告範囲は株式会社オカムラおよび主な関係会社計25社

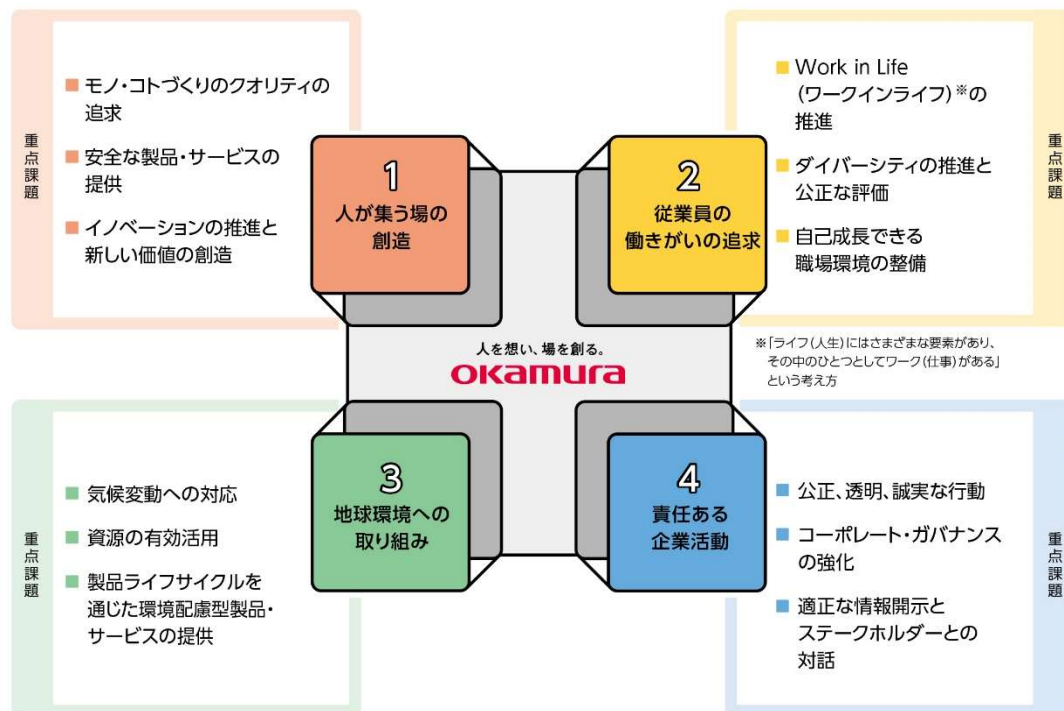
■オカムラグループのサステナビリティ重点課題

オカムラグループは、ステークホルダーの皆様からの期待や社会の要請に対し、グループ一体となって応えていくために、サステナビリティ重点課題と各課題に対する中期目標・KPIを設定し、取り組みを推進しています。

<オカムラグループのサステナビリティ重点課題4分野>

- ・人が集う場の創造
- ・従業員の働きがいの追求
- ・地球環境への取り組み
- ・責任ある企業活動





オカムラグループのサステナビリティ重点課題4分野

■SDGsへの貢献

オカムラグループは、持続可能な世界の実現に向け国連が定めた 2030 年までの国際的な目標である SDGs (Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標) の理念に共感し、事業活動と社会貢献活動を通じて、目標達成に貢献します。

■特集

1. オカムラの共創活動 WORK MILL の広がり 「はたらく」を変えていく活動を全国的に積極展開
2. さらに活発に！アイデア豊かな「カエル！活動」 明日への大きなヒントとなる働き方の改善活動

■報告内容

オカムラグループの価値創造ストーリー／オカムラグループのサステナビリティ推進／責任ある企業活動／人が集う場の創造／地球環境への取り組み／従業員の働きがいの追求／データ集

□オカムラウェブサイト「オカムラグループ Sustainability Report 2020」PDF版 A4判 126頁 カラー
こちらからご覧いただけます。(オカムラウェブサイトよりダウンロード)

<https://www.okamura.co.jp/company/sustainability/>

お問い合わせ 株式会社オカムラ 広報室 鈴木・中村
〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 4-1 ニューオータニガーデンコート
Tel 03-6743-4512 070-4351-9853 (鈴木)

人を想い、場を創る。

OKAMURA